

附属統計表

I 総括

1 一般経済

付表 I -1-1) 世界の実質経済成長率の推移

付表 I - 1 - ① 世界の実質経済成長率の推移 (％)

区 分	1975~ 84 平均	85	86	87	88	89	90	91	92	93
世 界 計	3.3	3.7	3.6	3.9	4.6	3.4	2.2	0.6	1.7	2.3
先 進 国	2.5	3.3	2.9	3.2	4.3	3.2	2.3	0.5	1.5	1.3
主要 7 ヶ 国	2.6	3.3	2.9	3.2	4.3	3.2	2.3	0.4	1.6	1.4
そ の 他	1.9	3.0	2.6	3.0	3.6	4.0	2.7	0.8	1.0	0.3
E C 諸 国	2.0	2.5	2.9	2.9	4.2	3.5	3.0	0.8	1.1	-0.3
途 上 国		5.2	4.9	5.7	5.3	4.1	3.7	4.5	5.9	6.1
ア フ リ カ	2.3	3.7	1.9	1.3	3.9	3.6	1.9	1.6	0.2	1.0
ア ジ ア	6.3	7.3	7.0	8.1	9.0	5.5	5.7	6.1	8.2	8.5
N I E s	7.8	4.4	11.0	12.3	9.6	6.3	6.7			
中 東・ヨ ー ロ ッ パ	3.6	2.9	2.4	5.9	0.7	3.6	4.2	2.4	7.0	4.8
中 南 米 等	3.1	3.4	4.3	2.2	0.4	1.0	-0.1	3.3	2.5	3.4
旧ソ連及び・東欧諸国	3.9	2.1	3.6	2.6	4.3	2.3	-3.5	-12.0	-15.5	-9.0
中 ・ 東 欧	3.3	3.1	3.7	1.9	1.5	0.2	-7.1	-12.6	-11.7	-5.7
旧 ソ 連	4.1	1.7	3.6	2.8	5.3	0	-2.3	-11.8	-19.0	-12.0

資料出所：IMF「World Economic Outlook」(1994年9月)

注1 成長率は、原則として実質GDPによるが、ほとんどの旧ソ連・東欧諸国については実質物質総生産(NMP)による。

2 先進国とは、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ(90年までは旧西ドイツ地域)、ギリシャ、アイスランド、アイルランド、イタリア、日本、ルクセンブルグ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス、イギリス及びアメリカの23ヶ国を指す。

また、主要7ヶ国とは、アメリカ、日本、ドイツ(同上)、フランス、イタリア、イギリス及びカナダを指す。

3 NIEs(新興工業経済群)とは、韓国、台湾、香港及びシンガポールを指す。

4 旧ソ連及び中・東欧諸国の92年及び93年の数値は移行経済諸国(ロシア、中・東欧、トランスコーカサス及び中央アジア)のもので、92年は26ヶ国、93年は28ヶ国を対象としている。

5 中・東欧諸国とは、アルバニア、バルト3国、ベラルーシ、ブルガリア、チェッコ、ハンガリー、モルドヴァ、ポーランド、ルーマニア、スロヴァキア、クロアチア、スロベニア及びその他の旧ユーゴ共和国を指す。

6 旧ソ連の92年及び93年の数値はロシア共和国のものである。

付表 I -1-2) 各国の実質GDP成長率の推移

付表 I - 1 - ② 各国の実質GDP成長率の推移

国名	(%)													
	1980年	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93
日本	3.6	3.6	3.2	2.7	4.3	5.0	2.6	4.1	6.2	4.7	4.8	4.0	1.3	-
アメリカ	△0.5	1.8	△2.2	3.9	6.2	3.2	2.9	3.1	3.9	2.5	0.8	△1.2	3.4	3.0
イギリス	△2.2	△1.3	1.7	3.7	2.3	3.8	4.3	4.8	5.0	2.2	0.4	△2.2	△0.6	2.0
ドイツ	1.0	0.1	△1.1	1.9	3.1	1.8	2.2	1.5	3.7	4.0	4.9	3.6	0.8	-2.1
フランス	1.6	1.2	2.5	0.7	1.3	1.9	2.5	2.3	4.5	4.3	2.5	0.8	1.2	-0.9
イタリア	4.1	0.6	0.2	1.0	2.7	2.6	2.9	3.1	4.1	2.9	2.1	1.3	0.9	-
カナダ	1.5	3.7	△3.2	3.2	6.3	4.8	3.3	4.3	4.9	2.4	△0.2	△2.2	0.6	3.5
オランダ	0.9	△0.7	△1.5	1.4	3.1	2.6	2.0	3.3	2.6	4.7	3.9	2.3	1.8	-
ベルギー	4.1	△1.0	1.5	0.4	2.2	0.8	1.4	2.0	5.0	3.6	3.2	1.8	1.4	-
スペイン	1.3	△0.2	1.6	2.2	1.5	2.6	3.2	5.6	5.2	4.7	3.6	2.2	0.8	△1.0
オーストリア	2.9	△0.3	1.1	2.0	1.4	2.5	1.2	1.7	4.1	3.8	4.2	2.7	1.6	△0.3
デンマーク	△0.4	△0.9	3.0	2.5	4.4	4.3	3.6	0.3	1.2	0.6	1.4	1.0	1.2	1.2
スウェーデン	1.7	-	1.1	1.8	4.0	2.2	2.2	2.8	2.7	2.4	1.4	△1.7	△1.7	-
ノルウェー	4.2	0.9	0.3	4.6	5.7	5.3	4.2	2.0	△0.5	0.6	1.7	1.6	3.3	2.5
韓国	△2.2	6.7	7.3	11.8	9.4	6.9	11.6	11.5	11.3	6.4	9.5	9.1	5.1	5.5
シンガポール	9.7	9.6	6.9	8.2	8.3	△1.6	1.8	9.4	11.1	9.2	8.3	7.0	6.1	9.9
タイ	4.8	6.3	4.1	7.3	7.1	3.5	4.9	9.5	13.2	12.0	10.0	-	-	-
フィリピン	5.2	2.9	3.6	1.9	△7.3	△7.3	3.4	4.3	6.8	6.2	2.7	△0.5	0.6	2.0
マレーシア	7.4	6.9	5.9	6.3	7.8	△1.0	1.0	5.4	8.9	9.2	9.7	8.7	8.5	8.0
インドネシア	6.5	6.5	3.8	7.4	3.7	5.5	4.9	4.8	9.9	6.6	4.9	1.0	4.6	-
インドネシア	9.9	7.9	2.2	4.2	7.0	2.5	5.9	4.9	5.8	7.5	7.2	6.9	6.3	-
中国	6.4	4.9	8.2	10.0	13.6	13.5	7.7	10.2	11.3	3.6	4.8	7.3	13.0	13.8
オーストラリア	2.3	3.6	△0.6	1.0	7.4	4.5	1.9	4.9	4.4	4.4	1.2	△1.1	2.6	4.1
ニュージーランド	1.1	4.9	2.5	4.6	5.2	△1.0	3.3	△0.8	1.2	△1.0	0.2	△2.9	0.8	-
ブラジル	9.1	△4.4	0.6	△3.4	5.3	7.9	7.6	3.6	△0.1	3.3	△4.1	1.2	△0.9	-
メキシコ	8.3	7.9	△0.6	△4.2	3.6	2.6	△3.8	1.9	1.2	3.3	4.4	3.6	2.8	-
アルゼンチン	1.5	△5.7	△3.1	3.7	1.8	△6.6	7.3	2.6	△1.9	△6.2	0.1	8.9	8.7	-

資料出所：IMF「International Financial Statistics Yearbook 1994」

注1 日本及びドイツはGNPより算出。

注2 ドイツは旧西ドイツ地域。

付表 I - 1 - 3) 主要先進国の労働生産性上昇率の推移

	付表 I - 1 - ③ 主要先進国の労働生産性上昇率の推移								
	(%)								
	1986年	87	88	89	90	91	92	93	
アメリカ	0.5	0.5	1.7	0.6	0.7	0.3	1.7	1.7	
日本	1.8	3.1	4.4	2.7	2.8	2.3	0.1	-0.2	
ドイツ	0.9	0.7	2.9	2.1	2.8	3.1	1.6	0.4	
フランス	0.9	0.7	3.4	2.5	-0.6	0.4	1.8	0.1	
イタリア	2.4	3.3	2.9	2.9	0.3	0.3	1.4	4.4	
イギリス	4.2	2.6	1.6	-0.8	-0.6	0.4	1.7	3.6	
カナダ	0.5	1.2	1.7	0.4	-0.5	-0.0	1.4	1.1	

資料出所：OECD「Labour Force Statistics 1972-1992」、「Quarterly Labour Force Statistics No.4 1994」、「National Accounts 1960-1993」

注1 労働生産性=実質GDP(1990年価格)/就業者数

注2 ドイツは、旧西ドイツ地域。

注3 イギリスの就業者数は年央値(6月)による。また、雇用対策訓練対象者を含み、家族従業者は含まれていない。

付表 I - 1 - 4) 各国の国民1人当たりGNP(1992年)

付表 I - 1 - ④ 各国の国民1人当たりGNP (1992年)

(米ドル)

国名(地域)	額	国名(地域)	額	国名(地域)	額
スイス	36,080	モリシャス	2,700	アゼルバイジャン ³⁾	740
日本	28,190	南アフリカ	2,670	ボリビア	680
スウェーデン	27,010	チリ	2,730	コートジボワール	670
デンマーク	26,000	ロシア連邦 ³⁾	2,510	インドネシア	670
ノルウェー	25,820	チェッコ共和国	2,450	エジプト・アラブ共和国	640
アメリカ	23,240	パナマ	2,420	レソト	590
ドイツ ¹⁾	23,030	イラン・イスラム共和国	2,200	ホンジュラス	580
オーストリア	22,380	トルコ	1,980	ジンバブエ	570
フランス	22,260	コスタリカ	1,960	スリランカ	540
アラブ首長国連邦	22,020	スロヴァキア共和国	1,930	モリタニア	530
フィンランド	21,970	ラトビア ³⁾	1,930	ギニア	510
ベルギー	20,880	ポランド	1,910	タジキスタン ³⁾	490
カナダ	20,710	タイ	1,840	中国	470
オランダ	20,480	アルジェリア	1,840	ガナ	450
イタリア	20,460	ウクライナ ³⁾	1,820	パキスタン	420
イギリス	17,790	チュニジア	1,720	中央アフリカ共和国	410
オーストラリア	17,260	カザフスタン ³⁾	1,680	ベナン	410
シンガポール	15,730	ナミビア	1,610	トogo	390
香港 ²⁾	15,360	パラグアイ	1,380	ニカラグア	340
スเปน	13,970	ジャマイカ	1,340	ナイジェリア	320
イスラエル	13,220	コロンビア	1,330	マリ	310
ニュージーランド	12,300	ブルガリア	1,330	ケニア	310
アイルランド	12,210	リトアニア ³⁾	1,310	インド	310
サウジアラビア	7,510	モルドバ ³⁾	1,300	ブルキナファソ	300
ポルトガル	7,450	トルクメニスタン ³⁾	1,230	ニジェール	280
ギリシャ	7,290	エルサルバドル	1,170	ルワンダ	250
韓国	6,790	ルーマニア	1,130	ラオス人民民主共和国	250
ブルトリコ	6,590	ヨルダン ³⁾	1,120	マダガスカル	230
スロベニア	6,540	エクアドル	1,070	ギニアビサウ	220
オマーン	6,480	ドミニカ共和国	1,050	チャド	220
アルゼンチン	6,050	モロッコ	1,030	バングラデシュ	220
ガボン	4,450	コンゴ	1,030	マラウイ	210
トリニダード・トバゴ	3,940	グアテマラ	980	ブルンジ	210
メキシコ	3,470	ペルー	950	ブータン	180
ウルグアイ	3,340	パプアニューギニア	950	ウガンダ	170
ハンガリー	2,970	ウズベキスタン ³⁾	850	ネパール	170
ベラルーシ ³⁾	2,930	グルジア ³⁾	850	シエラレオネ	160
ベネズエラ	2,910	キルギス共和国 ³⁾	820	タンザニア ³⁾	110
マレーシア	2,790	カメルーン	820	エチオピア	110
ボツワナ	2,790	セネガル	780	モザンビーク	60
ブラジル	2,770	アルメニア ³⁾	780		
エストニア ³⁾	2,760	フィリピン	770		

資料出所：世界銀行「世界開発報告1994」

注1 ドイツは旧西ドイツ地域。

2 香港の数値はGDPである。

3 旧ソ連の経済推定値は通常の範囲を超えた不確実性を免れず、きわめて予備の数値とみなされる。

4 ヨルダン川東岸のみを対象とした数値である。

5 タンザニア本土のみを対象とした数値である。

附属統計表

I 総括

2 労働力、雇用、失業

付表 I-2-1) 各国の人口、生産年齢人口、労働力人口、就業者数

付表 I-2-① 各国の人口、生産年齢人口、労働力人口、就業者数

国又は地域名	人口 (百万人) (93年)	15歳以上人口 (93年) (千人)	労働力人口 (93年) (千人)	就業者数 (93年) (千人)
日本	125.54	103,710	66,150	64,500
アメリカ	257.59	202,254	129,525	119,306 (16歳～)
イギリス	57.92	45,329	28,271 (92年)	25,317 (16歳～)
ドイツ	64.12	54,664 (92年)	31,882 (92年)	30,094 (92年、15歳～)
フランス	57.66	46,818	25,756	22,024
イタリア	57.07	48,435 (91年、14歳～)	24,245 (91年)	21,595 (91年、14歳～)
カナダ	28.75	21,391	13,946	12,383
オランダ	15.30	10,421 (15～64歳)	6,406	5,925 (15～64歳)
ベルギー	10.05	9,967 (90年)	4,179 (90年)	3,764 (90年)
スペイン	39.14	31,272 (16歳～)	15,318	11,838 (16歳～)
オーストラリア	7.99	6,502 (92年)	3,679 (92年)	3,608 (15歳以上)
デンマーク	5.19	4,272 (91年)	2,912 (91年)	2,647 (91年、15～74歳)
スウェーデン	8.75	5,461 (16～64歳)	4,320	3,964 (16～64歳)
ノルウェー	4.31	3,123 (16～74歳)	2,131	2,004 (16～74歳)
韓国	44.06	31,851 (92年)	19,385 (92年)	18,921 (92年)
シンガポール	2.87	2,537	1,636	1,592
タイ	58.58	37,609 (90年)	30,820 (90年)	30,844 (90年、13歳～)
マレーシア	19.25	11,221 (90年)	6,685 (90年)	6,685 (90年、15～64歳)
フィリピン	65.65	41,444	26,822	24,443
インドネシア	189.14	117,961 (92年)	77,118 (92年)	78,104 (92年、19歳～)
中国	1,196.40	-	-	594,320 (92年)
台湾	20.84	15,087	8,874	8,745
香港	5.92	4,600	2,873	2,816
インド	901.46	317,709 (91年)	314,904 (91年)	25,963 (89年)
オーストラリア	17.66	13,765	8,619	7,637
ニュージーランド	3.46	2,611	1,653	1,496
ブラジル	151.53	96,645 (90年)	61,498 (90年)	62,100 (90年、10歳～)
メキシコ	86.61	54,502	32,381	8,731
アルゼンチン	33.78	22,651 (90年)	12,305 (90年)	

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」

国連「Monthly Bulletin of Statistics」

台湾 行政院経済建設委員会「自由中国之工業」

注1 人口は、国連による93年年央値としての推計値。

2 ドイツは、旧西ドイツ地域で、5月調査の数値。

3 イギリスの就業者数は6月調査の数値で、民間家事サービス及び家族従業者を除く。

4 フランス、イタリア、スウェーデンの就業者数は、軍人は職業軍人のみを含む。

5 オーストリアの就業者数は9月調査の数値。

6 中国の就業者数は軍隊、および引退した後再雇用されたものは除く。

7 インドの就業者数は公共部門および10人以上雇用する非農業民間部門の事業

8 メキシコの就業者数は雇用者数で、1～10月の平均値。

付表 I-2-2) OECD諸国の労働力人口の動向

付表 I - 2 - ② OECD諸国の労働力人口の動向

(千人、%)

国又は地域名	実数 (92年)	増 減 率		
		83~91年(年率)	92	93
北 アメリカ	140,781.2	1.5	1.2	0.9
カナダ	13,796.4	1.6	0.3	1.1
アメリカ	126,984.8	1.5	1.3	0.8
日本	65,779.6	1.2	1.2	0.6
中央・西ヨーロッパ	112,048.1	1.8	-0.2	-0.2
オーストリア	3,675.1	0.9	2.2	-0.1
ベルギー	4,237.0	0.2	0.6	0.6
フランス	25,019.9	0.6	0.3	0.2
ドイツ	38,808.0	1.0	-0.6	-0.6
アイルランド	1,364.0	0.4	1.4	1.4
ルクセンブルグ	169.1	1.2	0.4	0.1
オランダ	7,133.0	1.4	1.7	2.3
スイス	3,568.3	1.1	-0.8	-0.8
イギリス	28,073.8	0.7	-0.9	-0.9
南ヨーロッパ	67,952.9	1.1	0.2	-1.4
ギリシャ	4,034.0	0.3	2.6	0.5
イタリア	24,071.0	0.8	0	-6.1
ポルトガル	4,497.1	1.0	-6.4	-0.6
スペイン	15,154.8	1.2	0.5	1.1
トルコ	20,196.0	1.7	1.1	1.8
北ヨーロッパ	12,066.8	0.5	-0.8	-0.9
デンマーク	2,835.2	0.5	0.7	0.6
フィンランド	2,501.8	0	1.2	-0.7
アイスランド	128.8	2.0	-5.1	0.3
ノルウェー	2,130.0	0.7	0.2	0
スウェーデン	4,471.0	0.6	-1.8	-2.3
オセアニア	10,301.0	2.2	0.8	0
オーストラリア	8,665.6	2.5	0.9	-0.2
ニュージーランド	1,635.5	0.7	0.4	0.8
OECDヨーロッパ	192,067.9	1.5	-0.1	-0.7
E C	155,396.9	1.5	-0.2	-1.0
O E C D 計	408,929.7	1.4	0.6	0.1

資料出所：OECD「Employment Outlook」(94年7月)

注 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I -2-3) 各国の労働率

付表 I - 2 - ③ 各国の労働力率

(%)

国又は地域名	計	男	女
日本 (1993年)	63.8	78.0	50.3
アメリカ ³⁾ (93)	63.3	71.5	55.7
イギリス ³⁾ (93)	62.4	72.6	52.8
ドイツ (92)	58.3	71.6	46.1
フランス (93)	61.3	67.7	55.4
イタリア ²⁾ (91)	42.5	54.9	30.7
カナダ (93)	65.2	73.3	57.5
オランダ (93)	61.5	75.5	46.9
スペイン ³⁾ (93)	48.9	64.3	34.8
オーストリア (92)	56.6	69.6	44.8
デンマーク (91)	68.2	74.6	62.0
スウェーデン ³⁾ (93)	79.1	81.0	77.3
ノルウェー ⁵⁾ (93)	68.2	74.0	62.3
韓国 (92)	60.9	75.3	47.3
シンガポール (93)	64.5	79.1	50.6
タイ (90)	81.9	87.7	76.3
フィリピン (93)	64.7	81.8	47.8
マレーシア (90)	59.6	77.1	42.2
インドネシア ⁴⁾ (92)	65.5	82.6	49.1
台湾 (93)	58.8	72.7	44.9
香港 (93)	62.5	78.1	46.5
オーストラリア (93)	62.6	73.7	51.8
ニュージーランド (93)	63.3	73.2	53.9
ブラジル (90)	63.6	84.6	44.0
メキシコ (93)	59.4	85.0	35.8
アルゼンチン (90)	53.4	78.7	29.1

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics」
台湾行政院経済建設委員会「自由中国之工業」

注1 労働力率 = $\frac{15歳以上労働力人口}{15歳以上人口}$

2 14歳以上人口

3 16歳以上人口

4 10歳以上人口

5 16歳～74歳人口

6 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I -2-4) 各国の性別・年齢階層別労働力率

付表 I - 2 - ④ 各国の性別・年齢階層別労働力率

(%)

年齢階層	日 本 (93年)		アメリカ (93)		イギリス (93)	
	男	女	男	女	男	女
15 ~ 19 歳	19.0	17.4	39.8	38.4	61.1	58.0
20 ~ 24	75.2	74.5	75.9	70.1	85.8	71.2
25 ~ 29	96.5	64.3	90.4	74.7	93.9	71.7
30 ~ 44	98.2	62.4	91.2	74.8	94.7	74.2
45 ~ 49	97.9	71.9	89.0	75.3	92.8	77.9
50 ~ 54	97.2	66.9	87.0	69.4	88.1	70.0
55 ~ 59	94.1	56.4	77.4	57.0	75.7	54.5
60 ~ 64	75.6	40.1	54.9	37.4	52.2	24.7
65 歳 以上	37.7	15.9	15.2	7.5	7.4	3.5
計	78.0	50.3	71.5	55.7	72.7	52.8

年齢階層	ドイツ (92)		フランス (93)		イタリア (91)		カナダ (93)	
	男	女	男	女	男	女	男	女
15 ~ 19 歳	39.4	34.3	9.8	6.7	23.2	19.1	50.7	48.9
20 ~ 24	77.7	72.5	60.4	51.8	69.5	61.2	79.5	72.4
25 ~ 29	86.8	72.5	92.9	82.4	89.5	65.1	90.4	76.3
30 ~ 44	96.7	70.1	96.8	79.1	96.8	58.6	93.0	77.3
45 ~ 49	95.8	68.7	94.8	78.2	95.0	45.8	91.9	75.7
50 ~ 54	92.9	60.8	91.2	65.5	87.2	36.1	87.1	66.9
55 ~ 59	81.5	45.5	69.3	47.8	68.9	21.1	73.6	47.5
60 ~ 64	34.9	11.9	18.2	15.1	37.2	10.0	47.6	24.8
65 歳 以上	4.9	2.0	2.5	1.3	8.1	2.2	10.3	3.7
計	71.6	46.1	63.1	47.5	54.9	30.7	73.3	57.5

(続き)

(%)

年齢階層	韓国 (92)		シンガポール (93)		フィリピン (93)	
	男	女	男	女	男	女
15 ~ 19 歳	11.5	17.4	25.1	25.6	46.1	28.3
20 ~ 24	57.7	65.3	96.0	77.6	79.0	52.3
25 ~ 29	91.1	44.3	96.0	77.6	96.6	51.1
30 ~ 44	97.0	54.6	98.3	59.1	98.8	56.5
45 ~ 49	94.9	60.9	96.6	49.3	} 96.9	} 58.3
50 ~ 54	91.6	60.8	90.0	36.8		
55 ~ 59	84.9	54.1	71.9	23.9	} 87.6	} 51.1
60 ~ 64	71.0	44.9	50.9	10.9		
65 歳以上	42.3	19.6	21.9	1.8	58.7	30.1
計	75.3	47.3	79.1	50.6	81.8	47.8

年齢階層	インドネシア (92)		香港 (93)		オーストラリア (93)	
	男	女	男	女	男	女
15 ~ 19 歳	47.8	34.9	27.9	20.2	55.1	54.1
20 ~ 24	76.7	46.3	81.1	79.0	87.3	76.0
25 ~ 29	93.6	52.2	97.5	79.8	93.6	65.6
30 ~ 44	98.1	57.0	98.4	55.2	93.7	70.4
45 ~ 49	97.6	60.5	97.4	51.2	} 89.1	} 65.6
50 ~ 54	93.8	57.7	92.6	40.2		
55 ~ 59	89.6	52.2	81.3	25.2	71.8	37.0
60 ~ 64	79.7	42.7	51.9	13.5	48.7	15.4
65 歳以上	56.8	25.1	16.8	3.8	8.4	2.3
計	82.6	49.1	78.1	46.5	73.7	51.8

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」

注1 労働力率は各年齢層人口中に占める労働力人口の割合、計は15歳以上人口に占める労働力人口の割合。

2 イギリスの年齢区分の15~19歳は16~19歳、計は16歳以上人口に占める16歳以上労働力人口の割合。

3 イタリアの年齢区分の15~19歳は14歳~19歳、計は14歳以上人口に占める14歳以上労働力人口の割合。

4 フィリピンとオーストラリアの年齢区分の25~29歳は25~34歳、30~44歳は35~44歳。

5 ドイツは、旧西ドイツ地域。

6 フランスは暫定値。

付表 I -2-5) 主要先進国の産業別就業者数

付表 I - 2 - ⑤ 主要先進国の産業別就業者数

(千人)

産 業	日 本 1993年	アメリカ 93	イギリス 93	ドイツ 92	フランス 93	イタリア 92	カナダ 93
男 女 計	64,500	119,306	25,317	30,094	22,024	21,609	12,383
農 林 漁 業	3,830	3,257	547	1,041	1,102	1,749	550
鮎 業	60	669	-	230	67	238	150
製 造 業	15,300	19,557	6,565	9,255	4,314	4,679	1,800
電力・ガス・水道・熱供給業	350	1,597	-	279	204	(鮎業に 含む)	142
建 設 業	6,400	7,220	-	2,061	1,495	1,934	660
卸 売 ・ 小 売 業	1,448	24,769	17,934	4,477	3,659	4,616	2,912
運 輸 ・ 通 信 業	3,940	6,884	-	1,712	1,401	1,151	767
金融・保険・不動産業	5,470	12,991	-	2,560	2,222	1,080	1,466
サービス業・公務	14,380	42,361	-	8,478	7,559	6,162	3,937
分 類 不 能	270	-	271	-	-	-	-
女	26,100	54,606	11,576	12,249	9,644	7,588	5,630
農 林 漁 業	1,760	676	120	440	372	644	155
鮎 業	10	108	-	17	-	26	20
製 造 業	5,850	6,309	1,629	2,694	1,555	1,500	503
電力・ガス・水道・熱供給業	50	345	-	50	-	(鮎業に 含む)	34
建 設 業	1,030	617	-	247	-	110	75
卸 売 ・ 小 売 業	7,180	11,566	9,809	2,578	7,716	1,723	1,398
運 輸 ・ 通 信 業	640	2,074	-	451	-	180	208
金融・保険・不動産業	2,450	6,862	-	1,218	-	441	767
サービス業・公務	7,020	26,046	-	4,555	-	2,962	2,469
分 類 不 能	110	-	19	-	-	-	-

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」

注1 卸売・小売業は、レストラン、ホテルを含む。

注2 アメリカ及びイギリスは、16歳以上。また、イギリスは6月調査の数値。

注3 ドイツは、旧西ドイツ地域で、5月調査の数値。

付表 I -2-6) 主要先進国の職業別就業者数

付表 I - 2 - ⑥ 主要先進国の職業別就業者数

職 業	(千人)			
	日 本 1993年	アメリ カ 93	ドイ ツ 91	カナ ダ 93
男 女 計	64,500	119,306	29,684	12,383
専門的・技術的職業	7,650	20,918	5,035	2,344
管 理 的 職 業	2,460	15,376	983	1,676
事 務	12,260	18,555	6,216	1,941
販 売	9,480	14,245	2,701	1,213
サ ー ビ ス	5,870	16,522	3,330	1,711
農林・牧畜・狩猟・漁	3,810	3,326	1,061	554
生 産 ・ 運 輸	22,710	30,364	9,475	2,945
分 類 不 能	260	-	884	-
女	26,100	54,606	11,965	5,630
専門的・技術的職業	3,200	11,016	2,165	1,315
管 理 的 職 業	210	6,452	189	707
事 務	7,440	14,618	3,807	1,557
販 売	3,650	6,857	1,547	547
サ ー ビ ス	3,190	9,833	1,930	971
農林・牧畜・狩猟・漁	1,720	512	446	134
生 産 ・ 運 輸	6,580	5,317	1,495	398
分 類 不 能	100	-	386	-

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」

注1 アメリカは16歳以上。

2 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I - 2 - 7) 各国のパートナータイム労働者の割合の推移

付表 I - 2 - ⑦ 各国のパートタイム労働者の割合の推移

(%)

国名	雇用者数に占めるパートタイム労働者の割合						パートタイム労働者数に占める女子の割合		
	全 体			女 子					
	1973年	83	93	1973年	83	93	1973年	83	93
日 本	6.4	16.2	21.1	25.1	29.8	35.2	70.0	72.9	67.7
ア メ リ カ	15.6	18.4	17.5	26.8	28.1	25.3	66.0	66.8	66.2
イ ギ リ ス	16.0	19.4	23.5	39.1	42.4	45.0	90.9	89.8	85.2
ド イ ツ	10.1	12.6	14.1	24.4	30.0	30.7	89.0	91.9	91.0
フ ラ ン ス	5.9	9.7	-	12.9	20.0	-	82.3	84.4	-
イ タ リ ア	6.4	4.6	5.9	14.0	9.4	11.5	58.3	64.8	68.5
カ ナ ダ	9.7	15.4	17.3	19.4	26.1	26.4	68.4	71.3	69.3
スウェーデン	-	24.8	24.9	-	45.9	41.4	-	86.6	81.3
ノルウェー	20.8	29.0	27.1	46.5	63.3	47.6	82.3	83.7	80.6
フィンランド	-	8.3	8.6	-	12.5	11.2	-	71.7	63.1
オーストラリア	11.9	17.5	23.9	28.2	36.4	42.3	79.4	78.0	75.3

資料出所：OECD「Employment Outlook 1994」（94年7月）

注1 パートタイム労働者の定義は、参考を参照。

注2 イギリス及びイタリアの93年の数値は92年のもの。

注3 ドイツは、旧西ドイツ地域。また、ドイツの93年の数値は92年のもの。

(参考) 付表 I - 2 - 7) における各国のパートナータイム労働者の定義

(参考) 付表 I-2-⑦における各国のパートタイム労働者の定義

国名	パートタイム労働者の定義	備考
日本	調査週の実労働時間が35時間未満の者(休業者を除く。)	
アメリカ	通常の週労働時間が35時間未満の者。週労働時間が15時間未満の家族従業者を除く。	経済的事由により35時間未満であった者はパートタイム労働者にもフルタイム労働者にも分類されない。
イギリス	調査時点で自らパートタイム労働者であると回答した者。	
ドイツ	イギリスに同じ。	
フランス	73年は調査週の実労働時間が30時間未満の者。正規雇用に就いていない者を除く。83年以降は自らパートタイム労働者であると回答した者。	
イタリア	使用者との契約により労働時間が通常の労働時間より短い者。	
カナダ	通常の週労働時間が30時間未満の者。	74年までは、35時間未満の者。
スウェーデン	通常の週労働時間が35時間未満である16~64歳の者。	75年までは、経済的事由により、週労働時間が35時間未満である者はフルタイム労働者として分類した。
ノルウェー	通常の週労働時間が37時間より短い者。週労働時間が30~36時間で、自らフルタイムであると回答した者を除く。	83年までは、週実労働時間35時間未満の者。
フィンランド	主たる職業における通常の週労働時間が30時間未満の者。	
オーストラリア	通常又は調査週において週労働時間が35時間未満である者。	83年以前は、週労働時間15時間未満の家族従業者を除く。

資料出所：OECD「Employment Outlook 1994」

付表 I-2-8) 主要先進国の失業者数の推移

付表 I - 2 - ⑧ 主要先進国の失業者数の推移

	(万人)						
	アメリカ	日 本	ドイツ	フランス	イタリア	イギリス	カナダ
1985年	831	156	230	240	233	303	131
86	824	167	223	252	261	310	122
87	743	170	223	262	283	280	115
88	670	155	224	256	289	227	103
89	653	139	204	253	287	178	102
90	687	134	188	250	262	166	111
91	843	136	169	271	265	229	142
92	938	142	181	291	280	277	156
93	873	166	227	317	318 (236)	290	156
92 I	914	137	170	286	271	259	147
II	954	138	176	291	262	269	155
III	968	143	183	290	267	277	158
IV	932	151	194	296	319 (221)	287	160
93 I	896	153	208	303	309 (214)	296	153
II	891	161	221	315	324 (239)	294	158
III	864	167	234	322	322 (234)	292	158
IV	840	182	246	330	(257)	285	155
94 I	860	188	253	331	(252)	279	154
II	804	188	258	334	(261)	268	150
III	784	198	257	334	(248)	263	144

資料出所：各国資料

注1 四半期は、季節調整値。

2 ドイツは、旧西ドイツ地域。

3 イタリアの()内の数値は新基準によるもので、原数値である。

4 国により失業者の定義等に若干の相違がある(参考参照)。

付表 I -2-9) 各国の失業率の推移

付表 I - 2 - ⑨ 各国の失業率の推移

国又は地域名	(%)												
	1982年	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94
日 本	2.3	2.7	2.7	2.6	2.8	2.9	2.5	2.3	2.1	2.1	2.2	2.5	2.9
ア メ リ カ	9.7	9.6	7.5	7.2	7.0	6.2	5.5	5.3	5.5	6.7	7.4	6.8	6.1
イ ギ リ ス	9.7	10.5	10.7	11.0	11.0	9.8	7.8	6.1	5.9	8.2	9.9	10.2	9.4
ド イ ツ	6.4	7.9	7.9	8.0	7.7	7.6	7.6	6.9	6.2	6.7	7.7	8.8	9.6
フ ラ ン ス	8.1	8.3	9.7	10.3	10.4	10.5	10.0	9.4	8.9	9.5	10.4	11.7	12.6
イ タ リ ア	9.2	10.0	10.1	10.2	11.2	12.1	12.1	12.1	11.5	11.0	11.6	10.4	11.3
カ ナ ダ	11.0	11.8	11.2	10.5	9.5	8.8	7.8	7.5	8.1	10.3	11.3	11.2	10.5
オ ラ ン ダ	9.5	11.8	11.8	10.6	9.9	9.6	9.2	8.3	7.5	7.0	6.7	8.3	9.3
ベ ル ギ ー	11.9	13.2	13.2	12.3	11.6	11.3	10.3	9.3	8.7	9.3	10.3	11.9	12.6
ス ペ イ ン	16.4	18.2	20.1	21.5	21.0	20.5	19.5	17.3	16.3	16.3	18.4	22.7	24.3
オーストリア	3.1	3.7	3.8	3.6	3.1	3.8	3.6	3.1	3.2	3.5	3.6	4.2	4.4
デンマーク	9.8	10.4	10.1	9.0	7.8	7.8	8.6	9.3	9.6	10.5	11.2	12.2	12.0
スウェーデン	3.2	3.5	3.1	2.9	2.7	2.1	1.8	1.5	1.7	2.9	5.3	8.2	7.9
ノルウェー	2.7	3.4	3.2	2.6	2.0	2.1	3.2	4.9	5.2	5.5	5.9	6.0	5.5
韓 国	4.4	4.1	3.8	4.0	3.8	3.1	2.5	2.6	2.4	2.3	2.4	2.8	-
シンガポール	2.6	3.2	2.7	4.1	6.5	4.7	3.3	2.2	1.7	1.9	2.7	2.7	-
フィリピン	6.0	5.4	6.2	7.1	6.7	9.1	8.3	8.4	8.1	9.0	8.6	-	-
香 港	3.6	4.5	3.9	3.2	2.8	1.7	1.4	1.1	1.3	1.8	2.0	2.0	-
台 湾	2.1	2.7	2.4	2.9	2.7	2.0	1.7	1.6	1.7	1.5	1.5	1.5	-
オーストラリア	7.1	9.9	8.9	8.1	8.0	8.0	7.1	6.1	7.0	9.5	10.7	10.9	9.7
ニュージーランド	3.6	5.3	4.5	3.5	4.0	4.1	5.6	7.1	7.8	10.3	10.3	9.5	8.3

資料出所：日本からカナダまでの7ヵ国、オーストラリア、韓国、香港及び台湾は、各国資料。シンガポール、フィリピンは、ADB「Key Indicators of Developing Asian and Pacific Countries」。その他は、OECD「Economic Outlook56」。

注1 主要国の失業率の定義は、参考を参照。

2 ドイツは、旧西ドイツ地域。

3 94年は推定値。

(参考) 付表 I -2-8)、9)における各国(地域)の失業者等の定義

(参考) 付表 I - 2 - ⑧、⑨における各国(地域)の失業者等の定義

国又は地域名	失業者の定義	失業率の定義
日本	労働力調査。調査週において仕事がなく、かつ求職活動を行い、就業可能であった15歳以上の者。過去の求職活動の結果を待っている者を含む。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{全労働力人口}^{1)}$
アメリカ	労働力調査。調査週において仕事がなく、調査週を含む過去4週間以内に求職活動を行い、かつ就業可能であった16歳以上の者。レイオフされた労働者、30日以内に新しい仕事を始めるために待機中の者を含む。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{労働力人口 (軍人を除く)}}$
イギリス	職業安定機関業務統計。調査日において仕事がなく、かつ就業可能な者で雇用サービス事務所に給付等(失業給付、所得補助及び保険拠出金免除措置)を申請している者。	$\frac{\text{失業給付等申請者}}{\text{全労働力人口}}$
ドイツ	職業安定機関業務統計。調査日において、職業安定所に求職登録している者で、かつ週19時間以上及び3ヵ月以上の有給雇用を希望し、就業可能であった者。	$\frac{\text{登録失業者数}}{\text{労働力人口 (軍人を除く)}}$
フランス	職業安定機関業務統計。仕事がなく、調査日に職業安定所に常用フルタイム雇用を求め、求職登録している者で、かつ直ちに就業可能な16歳以上の者。	$\frac{\text{失業者数}^{2)}}{\text{全労働力人口}}$
イタリア	労働力調査。調査週において仕事がなく、かつ職を求めている14歳以上の者。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{全労働力人口 (軍人を除く)}}$
カナダ	労働力調査。調査週において仕事がなく、調査週を含む過去4週間以内に求職活動を行い、かつ就業可能であった15歳以上の者。調査週から4週間以内に新しい仕事を始めるために待機中の者を含む。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{労働力人口 (軍人を除く)}}$

(続き)

国又は地域名	失業者の定義	失業率の定義
韓国	労働力調査。調査週に仕事がなく、求職活動をした15歳以上の者。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{非軍人労働力人口}}$
シンガポール	労働力調査。調査時点において仕事がなく、かつ働ける状態にあって求職活動をした15歳以上の者。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{全労働力人口}}$
フィリピン	労働力調査。調査週において仕事がなく、求職活動をしていた10歳以上の者。 (一時的傷病あるいは悪天候のために求職活動ができなかった者や30日以上レイオフされている者は失業者に含む。)	$\frac{\text{失業者数}}{\text{非軍人労働力人口}}$
台湾	労働力調査。調査週において週1時間以上の有給雇用又は週15時間以上の無給家事労働に従事しておらず、就業可能であって求職活動を行っているか待機中の者。なおレイオフされている者を含む。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{非軍人労働力人口}}$
オーストラリア	業務統計。連邦雇用サービス機関に求職登録して過去4週間求職活動を行った仕事のない15歳以上の者。	$\frac{\text{失業者数}}{\text{労働力人口}}$

資料出所：ILO「Statistical Sources and Methods Vol.4.5」及び各国資料

注1 全労働力人口は、軍人（日本の場合は自衛隊員）を含む。

注2 ILOのガイドラインによる失業者の定義に即してフランス労働・雇用・職業訓練省が推計した数値。

注3 外国人労働者の統計上の取扱いは、国によって異なるが、正規入国で労働許可を有している者は労働力人口に含まれる。

付表 I -2-10) OECD諸国の標準化失業率の推移

付表 I - 2 - ⑩ OECD諸国の標準化失業率の推移

		(%)																						
		1972年	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	
OECD諸国	計	3.7	3.3	3.5	5.2	5.3	5.3	5.2	5.1	5.7	6.6	8.1	8.5	8.0	7.8	7.7	7.3	6.7	6.2	6.1	6.8	7.5	7.9	
	アメリカ	5.5	4.8	5.5	8.3	7.6	6.9	6.0	5.8	7.0	7.5	9.5	9.5	7.4	7.1	6.9	6.1	5.4	5.2	5.4	6.6	7.3	6.7	
	日本	1.4	1.3	1.4	1.9	2.0	2.0	2.2	2.1	2.0	2.2	2.4	2.6	2.7	2.6	2.8	2.8	2.5	2.3	2.1	2.1	2.2	2.5	
	ドイツ	0.8	0.8	1.6	3.6	3.7	3.6	3.5	3.2	2.9	4.2	5.9	7.7	7.1	7.1	6.4	6.2	6.2	5.6	4.8	4.2	4.6	6.1	
	フランス	2.8	2.7	2.8	4.0	4.4	4.9	5.2	5.8	6.2	7.4	8.1	8.3	9.7	10.2	10.4	10.5	10.0	9.4	8.9	9.4	10.4	11.7	
	イタリア	6.3	6.2	5.3	5.8	6.6	7.0	7.1	7.6	7.5	7.8	8.4	8.8	9.4	9.6	10.5	10.9	11.0	10.9	10.3	9.9	10.5	10.2	
	イギリス	4.0	3.0	2.9	4.3	5.6	6.0	5.9	5.0	6.4	9.8	11.3	12.4	11.7	11.2	11.2	10.3	8.6	7.2	7.0	8.8	9.9	10.3	
	カナダ	6.2	5.5	5.3	6.9	7.1	8.0	8.3	7.4	7.4	7.5	10.9	11.8	11.2	10.4	9.5	8.8	7.7	7.5	8.1	10.2	11.2	11.1	
主要7ヵ国		3.8	3.4	3.7	5.4	5.4	5.4	5.1	4.9	5.5	6.3	7.7	8.1	7.3	7.2	7.1	6.7	6.1	5.7	5.6	6.3	6.9	7.0	
	ベルギー	2.7	2.7	3.0	5.0	6.4	7.4	7.9	8.2	8.8	10.8	12.6	12.1	12.1	11.3	11.2	11.0	9.7	8.0	7.2	7.2	8.0	9.6	
	フィンランド	2.5	2.3	1.7	2.2	3.8	5.8	7.2	5.9	4.6	4.8	5.3	5.4	5.2	5.0	5.3	5.0	4.5	3.4	3.4	7.5	13.0	17.7	
	アイルランド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.0	15.5	17.0	17.0	16.7	16.2	14.7	13.4	14.7	15.5	15.8
	オランダ	2.2	2.2	2.7	5.2	5.5	5.3	5.3	5.4	6.0	8.5	11.4	12.0	11.8	10.6	9.9	9.6	9.1	8.3	7.5	7.0	6.7	8.3	
	ノルウェー	1.6	1.5	1.5	2.3	1.7	1.4	1.8	7.0	1.6	2.0	2.6	3.4	3.1	2.6	2.0	2.1	3.2	4.9	5.2	5.5	5.9	6.0	
	ポルトガル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.8	8.4	8.5	8.4	7.0	5.7	5.0	4.6	4.1	4.1	5.5	
	スペイン	3.1	2.5	2.6	3.6	4.5	5.1	6.8	8.4	11.1	13.8	15.6	17.0	19.7	21.1	20.8	20.1	19.1	16.9	15.9	16.0	18.1	22.4	
	スウェーデン	2.7	2.5	2.0	1.6	1.6	1.8	2.2	2.1	2.0	2.5	3.2	3.5	3.1	2.8	2.7	1.9	1.6	1.4	1.5	2.7	4.8	8.2	
	オーストラリア	2.6	2.3	2.6	4.8	4.7	5.6	6.2	6.2	6.0	5.7	7.1	9.9	8.9	8.2	8.0	8.0	7.2	6.1	6.9	9.5	10.7	10.8	
	ニュージーランド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	4.1	5.6	7.1	7.7	10.2	10.3	9.5	
EU諸国		3.2	2.9	3.0	4.3	5.0	5.4	5.6	5.7	6.4	8.1	9.4	10.3	10.7	10.9	10.8	10.6	9.9	9.0	8.4	8.7	9.5	10.7	

資料出所：OECD「Economic Outlook 56」（94年12月）

- 注1 「標準化失業率」は、ILO/OECDガイドラインに基づくもの、失業者は、労働年齢の者で、就業しておらず、就業可能で、かつ、求職活動（自営開業のための準備等を含む。）を積極的に行った者をいう。失業率は、軍人を含む全労働力人口に占める失業者数の割合。
- 2 ドイツは、旧西ドイツ地域の数値。
- 3 EU諸国は、ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、ベルギー、アイルランド、オランダ、ポルトガル及びスペインのみ。
- 4 表中の縦線は、その前後の期間が厳密には接続しないことを表す。

付表 I - 2 - 11) 主要国の性別・年齢階層別失業率

付表 I - 2 - ⑪ 主要国の性別・年齢階層別失業率

		(%)																									
年 齢	日 本			アメリカ			イギリス			ドイツ			フランス			イタリア			カナダ			韓 国					
	1991年			93			93			92			94			93			92			92					
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女			
計	2.1	2.0	2.2	6.8	7.1	6.5	10.2	12.4	7.5	5.9	5.3	6.8	12.4	10.8	14.3	10.4	7.8	14.8	11.3	12.0	10.4	2.8	-	-			
15~19歳	4.3 4.7 4.2			19.0 20.4 17.4			17.3 20.8 13.2			5.3 4.7 5.9			27.7 24.2 31.7			30.6 26.7 35.6			17.8 20.2 15.2			11.1 - -					
20~24	10.5 11.3 9.6			8.5			10.4 6.3 4.7 4.2 5.4			6.1 6.2 5.9			11.5 9.8 13.5			6.7 5.0 10.5			12.5			10.6 9.4					
25~34	2.3 1.8 3.3			6.8 6.9 6.7			8.5			6.0 5.3 7.1			11.5 9.8 13.5			6.7 5.0 10.5			12.5			10.6 9.4					
35~44	1.5 1.1 1.8			5.4 5.6 5.3			8.5			10.4 6.3 4.7 4.2 5.4			6.1 6.2 5.9			11.5 9.8 13.5			6.7 5.0 10.5			12.5			10.6 9.4		
45~54	1.2 1.2 1.4			4.8 5.0 4.5			8.5			10.4 6.3 4.7 4.2 5.4			6.1 6.2 5.9			11.5 9.8 13.5			6.7 5.0 10.5			12.5			10.6 9.4		
55~59	2.5 3.0 1.6			4.7 5.2 4.0			13.0 6.0 12.1 10.2 15.5			7.8 7.5 8.1			11.5 9.8 13.5			6.7 5.0 10.5			12.5			10.6 9.4					
60歳以上	1.0 1.3 0.0			3.2 3.2 3.1			- 4.6 3.9 9.9 9.1 12.0			7.8 7.5 8.1			11.5 9.8 13.5			6.7 5.0 10.5			12.5			10.6 9.4					

資料出所：日本-総務庁統計局「労働力調査」、アメリカ-労働省「Employment and Earnings」、ドイツ-労働社会省「Arbeits- und Sozial Statistik」、フランス-国立統計経済研究所「INSEE PREMIERE-Premiers resultats de l'enquete annuelle sur l'emploi 1994」、イギリス、イタリア、カナダ-OECD「Labour Force Statistics」、韓国-韓国経営者総協会「労働経済年鑑1994」

注1 各国の年齢区分は、以下のとおり。

日本-「55~59」は「55~64」、「60歳以上」は「65歳以上」である。アメリカ-「15~19」は「16~19」、「55~59」は「55~64」、「60歳以上」は「65歳以上」である。イギリス-「15~19」・「20~24」は「16~24」、男子の「55~59」は「55~64」、「60歳以上」は「65歳以上」である。ドイツ-「60歳以上」は「60~64」である。フランス-「25~34」・「35~44」は「25~49」、「45~54」・「55~59」・「60歳以上」は「50歳以上」である。イタリア-「15~19」・「20~24」は「14~24」である。男子及び女子の「60歳以上」は「65歳以上」である。カナダ-男子及び女子の「55~59」は「55~64」、「60歳以上」は「65歳以上」。韓国-「25~34」は「25~29」、「35~44」・「45~54」・「55~59」は「30~59」である。

- 2 アメリカは世帯調査ベースによる失業率。
- 3 ドイツは旧西ドイツ地域の数値（就業者ベース）。
- 4 フランスは94年3月の数値。

(C)COPYRIGHT Ministry of Health , Labour and Welfare

附属統計表

I 総括

3 賃金・物価、労働時間

付表 I-3-1) 各国の製造業労働者の賃金額(主として1993年)

国又は地域名	単位	賃金額	円換算額	備 考
日 本	月	341,374(263,197円)		現金給与総額。事業所規模5人以上 ()内は、月間定期給与(ボーナスを含まない) 1ヵ月平均出勤日数20.2日、総労働時間163.6 時間(うち所定内152.8時間)により算出
	日	16,900(13,030円)		
	時	2,087(1,722円)		
ア メ リ カ	時	11.74ドル	1,305	旧西ドイツ地域。エネルギー供給業、鉱業、建設業を含む。
	ド イ ツ	23.79マルク	1,600	
フ ラ ン ス	時	50.63フラン(90年)	994	フルタイム労働者。採石業含む。北アイルランドを除く。4月調査
	イ ギ リ ス	6.19ポンド	1,034	
イ タ リ ア	月	3,219千リラ(89年)	323,660	現物給与を含む。雇用者。
	カ ナ ダ	15.80カナダドル	1,362	
オーストリア	月	29,572シリング	282,708	鉱・採石業を含む。雇用者。
	ベルギー	379.62フラン(91年)	1,496	
デンマーク	時	108.26クローネ	2,271	休暇手当を除く。第3四半期調査。若年労働者を除く。
	ギリシャ	970.80ドラクマ(91年)	476	
オランダ	時	22.67ギルダー(91年)	1,633	事業所規模10人以上 雇用者。10月調査
	ノルウェー	103.15クローネ	1,617	
ポルトガル	時	268.20エスクード(88年)	284	現物給与を含む。若年労働者を除く。
	スペイン	1,159ペセタ	1,008	
スウェーデン	時	98.34クローネ	2,139	雇用者 現物給与、休暇手当等を含む。第2四半期。若年労働者を除く。
	スイス	26.18フラン(90年)	2,358	
オーストラリア	時	14.02オーストラリアドル	2,292	若年労働者を除く。家族手当を含む。10月調査 若年労働者、管理職及びパートタイマーを除く。 5月調査
	韓 国	885,398ウォン	123,956	
シンガポール	月	1,817.8シンガポールドル	125,100	現物給与、家族手当等を含む。雇用者。事業所規模10人以上 雇用者
	タイ	4,016バーツ	20,025	
フィリピン	月	4,087.0ペソ(90年)	24,341	ボーナス等を除く。雇用者 事業所規模10人以上。暫定値。
	インドネシア	2,731ルピア(86年)	355	
中 国	月	231.17人民元(92年)	5,309	雇用者。従業員10人以上の事業場 都市部雇用者
	台 湾	28,829新台幣元	121,081	
香 港	月	241.7香港ドル	3,459	雇用者 3・9月調査の平均。賃金率
	インド	886.1ルピー(89年)	7,534	
パキスタン	月	1,289.7ルピー(89年)	8,662	電気・ガス・水道業及びサービス業を含む。暫定値。 雇用者
	ハンガリー	21,751フォリント	26,319	
ポーランド	月	1,620,000ズオチ(91年)	20,634	現物給与を含む。雇用者 雇用者。国営・共同組合部門、鉱業、電気・ガス・水道業を含む。暫定値。
	ブルガリア	2,243.0レフ(92年)	12,171	
ルーマニア	月	17,493レイ(92年)	7,172	国営・共同組合部門。税引き後の額

資料出所：日本労働省「毎月勤労統計調査」、その他はILO「Year Book of Labour Statistics 1994」及び各国資料

注1 換算率はIMF「International Financial Statistics」による1993年平均レートを使用(1\$=111.2円)。なお、賃金額が92年以前の国については、その年のレートを使用。

2 原則として、直接生産に従事する労働者(Wage Earner)の実収賃金であるが、各国の賃金や労働者の範囲が異なる場合がある。

付表 I-3-2) 各国の製造業の時間当たり実収賃金上昇率の推移

付表 I - 3 - ② 各国の製造業の時間当たり実収賃金上昇率の推移

(年率、%)

国又は地域名	1987年	88	89	90	91	92	83~92
日本 ¹⁾	1.7	4.5	5.8	5.4	3.5	1.0	3.3
アメリカ	1.8	2.8	2.9	3.3	3.3	2.6	3.1
イギリス ²⁾	8.1	8.5	8.7	9.4	8.2	6.6	8.4
ドイツ ¹¹⁾	3.8	4.6	3.5	5.1	5.7	6.2	4.4
フランス ^{3) 4)}	3.2	3.1	3.8	4.5	4.3	3.6	5.1
イタリア ^{3) 4)}	6.4	6.1	6.1	7.2	9.8	5.4	8.3
カナダ	2.9	3.8	5.5	5.2	4.9	3.9	4.2
オーストリア ^{3) 5)}	3.6	3.1	4.0	6.7	7.4	6.4	5.2
ベルギー ³⁾	1.0	2.9	4.8	4.5	5.2	5.0	3.9
デンマーク	9.3	6.6	4.7	4.8	4.5	3.3	5.4
フィンランド ⁴⁾	6.6	8.8	8.9	10.4	6.8	2.5	7.7
ギリシャ	9.7	17.7	20.5	19.3	17.1	13.4	17.7
オランダ ³⁾	1.0	1.0	1.9	2.8	3.7	4.4	2.5
ノルウェー	16.4	5.5	5.2	5.6	5.3	3.2	7.4
スペイン ⁶⁾	7.5	6.5	7.3	8.7	8.2	7.7	9.4
スウェーデン	6.5	8.0	9.9	9.4	7.8	4.6	7.8
スイス	2.4	3.0	3.7	5.1	-	-	-
韓国 ¹⁾	11.6	19.6	25.1	20.2	16.9	15.7	-
シンガポール ¹⁾	3.4	10.6	11.4	12.2	11.3	8.6	-
台湾 ¹⁾	9.8	10.8	14.4	13.3	11.0	10.2	-
香港 ⁷⁾	12.2	14.7	14.7	14.3	11.8	8.9	-
オーストラリア ^{3) 8)}	4.5	5.9	6.5	6.2	3.8	2.4	5.4
ニュージーランド ^{9) 10)}	7.8	7.7	4.0	4.4	2.6	0.9	5.7

資料出所：OECD「Main Economic Indicators」

韓国は、韓国労働部「労働統計年鑑」、シンガポールは、シンガポール統計局「Yearbook of Statistics Singapore」、台湾は、台湾行政院建材建設委員会「自由中国之工業」、香港は、ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」

- 注1 月当たり賃金
2 週当たり平均収入
3 時間当たり賃金率
4 鉱工業、電気・ガス・水道業
5 鉱工業
6 公務・農業を除く全産業
7 87~89年3、6、12月調査の平均値、90~92年は3月、9月調査の平均値。
8 軍人、農業、家事使用者を除く。
9 週当たり賃金率
10 農業を除く全産業。20歳以上で、週当たり労働時間が30時間以上の労働者。
11 旧西ドイツ地域。

付表 I - 3 - 3) 各国の製造業の実質賃金上昇率の推移

付表 I - 3 - ③ 各国の製造業の実質賃金上昇率の推移

(年率、%)

国又は地域名	1987年	88	89	90	91	92	83~92
日 本 ¹⁾	1.6	3.8	3.4	2.2	0.2	-0.7	1.5
ア メ リ カ	-1.8	-1.2	-1.8	-2.1	-0.9	-0.4	-0.7
イ ギ リ ス ²⁾	3.7	3.4	0.9	-0.1	2.2	2.8	2.6
ド イ ツ ¹¹⁾	3.6	3.3	0.8	2.4	2.2	2.1	2.2
フ ラ ン ス ^{3) 4)}	0.1	0.4	0.1	1.1	1.1	1.2	0.7
イ タ リ ア ^{3) 4)}	1.6	1.0	-0.2	0.7	3.3	0.1	0.8
カ ナ ダ	-1.3	-0.3	0.5	0.4	-0.7	2.4	-0.2
オーストラリア ^{3) 5)}	2.2	1.2	1.4	3.3	4.0	2.2	2.0
ベ ル ギ ー ³⁾	-0.6	1.8	1.6	1.1	1.9	2.5	0.4
デンマーク	5.0	1.9	-0.1	2.1	2.0	1.2	1.2
フィンランド ⁴⁾	2.3	3.6	2.2	4.1	2.3	-0.4	2.3
ギ リ シ ャ	-5.8	3.7	6.1	-0.9	-1.9	-2.2	-0.3
オ ラ ン ダ ³⁾	1.7	0.3	0.8	0.4	-0.2	0.7	0.5
ノ ル ウ ェ ー	9.9	-3.7	0.6	1.4	1.9	0.8	1.5
ス ペ イ ン ⁶⁾	2.1	1.6	0.5	1.9	2.1	1.7	1.7
スウェーデン	2.2	2.0	3.2	-0.9	-1.5	2.3	1.0
ス イ ス	0.9	1.1	0.5	-0.3	-	-	-
韓 国 ¹⁾	8.3	11.7	18.4	10.7	7.0	8.9	-
シンガポール ^{1) 12)}	2.8	9.0	8.7	8.5	7.5	6.2	-
台 湾 ¹⁾	9.2	9.3	9.6	8.8	7.1	5.5	-
オーストラリア ^{3) 8)}	-3.6	-1.3	-1.0	-1.0	0.6	1.4	-1.0
ニュージーランド ^{9) 10)}	-7.0	1.2	-1.6	-1.6	0.0	-0.1	-2.1

資料出所：OECD「Main Economic Indicators」及び各国資料

注 製造業時間当たり実質賃金を消費者物価指数でデフレートして算出したもの。
各国の賃金の定義については、付表 I - 3 - ②を参照。

付表 I - 3 - 4) 各国の消費者物価上昇率の推移

付表 I - 3 - ④ 各国の消費者物価上昇率の推移

(年率：%)

国又は地域名	1985年	86	87	88	89	90	91	92	81~91
日本	2.0	0.6	0.1	0.7	2.3	3.1	3.3	1.7	1.8
アメリカ	3.5	1.9	3.7	4.1	4.8	5.4	4.2	3.0	3.8
イギリス	6.1	5.8	4.1	4.9	7.8	9.5	5.9	3.7	5.7
ドイツ	2.2	-0.1	0.2	1.3	2.8	2.7	3.5	4.0	2.2
フランス	5.8	2.7	3.1	2.7	3.6	3.4	3.2	2.4	4.4
イタリア	8.6	6.1	4.6	5.0	6.6	6.1	6.5	5.3	7.4
カナダ	4.0	4.2	4.4	4.0	5.0	4.8	5.6	1.5	4.4
オランダ	2.3	0.1	-0.7	0.7	1.1	2.5	3.9	3.7	2.0
ベルギー	4.9	1.3	1.6	1.2	3.1	3.4	3.2	2.4	3.5
スペイン	8.8	8.8	5.2	4.8	6.8	6.7	5.9	5.9	7.6
オーストリア	3.2	1.7	1.4	1.9	2.6	3.3	3.3	4.1	3.1
デンマーク	4.7	3.6	4.0	4.6	4.8	2.7	2.4	2.1	4.2
スウェーデン	7.4	4.2	4.2	5.8	6.4	10.5	9.3	2.2	6.7
ノルウェー	5.7	7.2	8.7	6.7	4.6	4.1	3.4	2.4	5.8
韓国	2.4	2.7	3.0	7.1	5.7	8.6	9.3	6.2	-
シンガポール	0.4	-1.4	0.5	1.5	2.4	3.4	3.5	2.3	-
タイ	-	-	2.5	3.8	5.4	6.0	5.7	4.1	-
フィリピン	23.1	0.8	3.8	8.8	12.2	14.1	18.7	8.9	-
マレーシア	0.3	0.6	0.8	2.5	2.9	3.1	4.4	4.7	-
インド	5.6	8.7	8.8	9.4	6.2	9.0	13.9	11.8	-
インドネシア	4.7	5.8	9.3	8.1	6.3	7.9	9.4	7.5	-
台湾	-0.1	0.7	0.5	1.4	4.4	4.1	3.6	4.5	-
香港	-	-	-	-	10.1	9.7	12.0	10.2	-
オーストラリア	6.7	9.1	8.5	7.3	7.5	7.3	3.2	1.0	6.5
ニュージーランド	15.4	13.2	15.8	6.4	5.7	6.1	2.6	1.0	8.0
ブラジル	-	-	221	586	1,201	2,902	411	965	-
メキシコ	57.7	86.2	131.8	114.2	20.0	26.7	22.7	15.5	64.2

資料出所：OECD「Main Economic Indicators」、韓国は、韓国統計庁「統計月報」、シンガポールは、シンガポール統計局「Monthly Digest of Statistics」、タイはタイ銀行「Key Economic Indicators」、フィリピン及びインドはIMF「International Financial Statistics」、マレーシアはマレーシア統計局「Consumer Price Index」、インドネシアはインドネシア銀行「Weekly Report」、台湾は行政院経済建設委員会「自由中国之工業」、香港は香港政府統計処「Hong Kong Monthly Digest of Statistics」。ブラジルはバクガス研究所「Conjuntura Economica」、メキシコはメキシコ中央銀行「Indicadores Economicos」。

注 香港の消費者物価指数は、家計支出額階層別に3種類発表されており、ここに掲載した数値は下位50%の家計の支出パターンに基づく指数(CPI(A))による。

付表 I -3-5) 各国の賃金の年齢間格差(製造業、男子、1993年)

付表 I - 3 - ⑤ 各国の賃金の年齢間格差 (製造業、男子、1993年)
(21~24歳の賃金=100)

年齢階層	生産労働者		管理・事務労働者		アメリカ	韓国
	日本	イギリス	日本	イギリス		
18歳未満	63.6	47.6	53.2	-		64.7
18~20歳	85.9	74.7	80.2	64.5	} 100.0	80.9
21~24	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0
25~29	118.7	115.0	123.2	130.7	} 155.1	123.5
30~34	136.0	} 126.1	150.3	} 163.6		149.4
35~39	150.0		173.1		173.1	} 183.4
40~44	163.1	} 130.7	195.4	} 183.5	184.8	
45~49	170.5		217.7		183.5	} 191.9
50~54	172.5	} 120.8	234.2	} 176.6	176.9	
55~59	157.1		220.4		173.9	169.2
60歳以上	117.8	106.9	167.8	142.6	139.2	157.1

資料出所：日本-労働省「賃金構造基本統計調査」
 アメリカ-労働省「Employment and Earnings」
 イギリス-雇用省「New Earnings Survey」
 韓国-韓国労働部調べ

注1 賃金は、日本は、学歴計のきまって支給する現金給与額、アメリカは週当たり賃金の中位値(フルタイム全職種)、イギリスは全産業フルタイム労働者週当たり実収賃金、韓国は月間定期給与(全職種)である。

2 年齢階層区分は、

18歳未満の欄は、日本、韓国は17歳未満。18~20歳の欄は日本、韓国は18~19歳、アメリカは16~24歳。21~24歳の欄は、日本、韓国は20~24歳、アメリカは16~24歳。55~59歳の欄は、アメリカは55~64歳。60歳以上の欄は日本、イギリスは60~64歳、アメリカは65歳以上。

3 イギリスは、94年4月調査の数値。

4 韓国は、92年の数値。

付表 I -3-6) 主要国の労働費用構成の推移(製造業)

付表 I - 3 - ⑥ 主要国の労働費用構成の推移 (製造業)
(構成比: %)

国名	年	現金給与 ²⁾	現金給与 以外	法定	法定外	退職金等 ³⁾	その他 ⁴⁾
				福利費	福利費		
日本	1975	86.1	13.9	6.0	3.2	3.3	1.4
	78	83.9	16.1	6.8	3.4	4.7	1.2
	85	84.3	15.7	7.6	3.1	4.0	1.0
	88	83.7	16.3	7.9	2.8	4.3	1.3
	91	83.0	17.0	8.5	3.1	4.1	1.3
アメリカ	1974	84.8	15.2	6.2	4.8	4.1	-
	77	82.6	17.4	6.6	5.7	4.9	-
	87 ¹⁾	80.7	19.4	8.5	10.6	-	0.3
	94 ¹⁾	70.1	29.9	9.1	17.3	3.2	0.3
イギリス	1975	86.6	13.4	6.9	4.7		1.8
	78	82.3	17.7	8.9	6.0		2.7
	81	81.6	18.4	9.4	6.3		2.7
	84	75.1	24.9	7.7	6.6		10.6
	88	86.0	14.0	7.3	4.2		2.5
ドイツ	1975	79.9	20.1	15.5	6.4		2.2
	78	78.5	21.5	16.2	0.2	3.2	2.0
	81	78.2	21.9	16.1	0.2	3.4	2.2
	84	77.4	22.6	15.9	0.1	4.4	2.2
	88	77.0	23.0	16.5	0.1	4.2	2.2
フランス	1975	71.0	29.0	18.3			4.3
	78	70.0	30.0	19.0	2.8	3.7	4.5
	81	69.9	30.1	18.9	3.1	3.7	4.4
	84	68.9	31.1	19.7	4.0	3.9	3.5
	88	69.0	31.0	19.2	4.3	4.0	3.5
韓国	1989	84.1	15.9	3.0	5.4	6.3	1.2
	90	81.7	18.3	2.9	6.0	8.2	1.1
	91	77.2	22.8	3.7	7.4	10.5	1.1
	92	75.5	24.5	4.3	8.5	8.9	1.2

資料出所: EC「Labour Costs」

日本: 労働省「賃金労働時間制度総合調査」等、アメリカ: 労働省「Handbook of Labor Statistics」及び「Daily Labor Report」、韓国: 労働部

注1 3月調査。87年は80年を基準とする指数から算出されている。

2 現物給与を含む。

3 家族手当等を含む。

4 訓練費用、税、補助金等

5 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I - 3 - 7) 各国の製造業生産労働者の時間当たり労働費用の推移

付表 I - 3 - ⑦ 各国の製造業生産労働者の時間当たり労働費用の推移
(米ドル、%)

	米ドル表示						各国通貨表示		
	実数			増加率(年率)			増加率(年率)		
	1975年	85	93	1980 ~85年	1985 ~90	1990 ~93	1980 ~85年	1985 ~90	1990 ~93
アメリカ	6.36 (212.0)	13.01 (205.2)	16.79 (87.4)	5.7	2.8	4.0	5.7	2.8	4.0
日本	3.00 (100.0)	6.34 (100.0)	19.20 (100.0)	2.8	15.1	14.5	4.0	4.2	4.8
ドイツ	6.35 (211.7)	9.60 (151.4)	25.56 (133.1)	-4.9	18.2	4.9	4.7	4.9	5.7
フランス	4.52 (150.7)	7.52 (118.6)	16.31 (84.9)	-3.4	15.2	2.3	12.3	4.2	3.7
イタリア	4.67 (155.7)	7.63 (120.3)	15.97 (83.2)	-1.3	18.4	-3.4	15.9	7.9	5.7
イギリス	3.37 (112.3)	6.27 (98.9)	12.82 (66.8)	-3.7	15.2	0.3	8.3	8.1	6.2
カナダ	5.98 (199.3)	10.98 (173.2)	16.36 (85.2)	4.8	7.7	0.9	8.2	4.4	4.3
韓国	0.32 (11.0)	1.23 (19.7)	5.37 (28.0)	5.1	24.7	13.1	13.0	19.6	18.0
台湾	0.40 (13.3)	15.0 (23.7)	5.23 (27.2)	8.4	21.4	9.8	10.5	12.3	9.1
香港	0.76 (25.3)	1.73 (27.3)	4.31 (22.4)	2.8	13.1	10.4	12.4	13.1	10.2
シンガポール	0.84 (28.0)	2.47 (39.0)	5.38 (28.0)	10.6	8.9	12.5	11.2	4.8	8.3
メキシコ	1.47 (48.0)	1.59 (24.9)	2.65 (13.8)	-6.4	0.6	17.3	51.6	62.4	21.3

資料出所：アメリカ労働省「Daily Labor Report」(1994.7.19)

注1 アメリカ労働省労働統計局のデータによる。

2 労働費用は、賃金・俸給、各種の手当、事業主負担の社会保険料及び私的年金等への拠出のほか、賃金支払又は雇用に対する税を含み、同じく補助金を除く。

3 ()内は、日本は100とした場合の比率。

4 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I - 3 - 8) 主要先進国の製造業時間当たり生産性上昇率

付表 I - 3 - ⑧ 主要先進国の製造業時間当たり生産性上昇率

(年率、%)

	1985~93年	89	90	91	92	93
時間当たり生産性						
日本	3.7	6.9	6.9	4.8	-0.6	-0.6
アメリカ	2.9	0.6	1.8	2.0	3.7	4.2
イギリス	4.1	3.6	1.2	3.8	4.6	5.2
ドイツ	1.8	3.3	4.3	3.0	-0.8	2.3
フランス	2.5	5.0	1.5	0.2	2.2	1.2
イタリア	3.4	3.1	3.9	3.2	4.8	6.3
カナダ	1.2	0.4	2.1	1.5	3.8	2.1
生産						
日本	3.6	8.0	7.6	6.3	-1.8	-4.2
アメリカ	2.4	0.9	-0.4	-2.2	3.1	4.8
イギリス	1.5	4.5	-0.2	-5.3	-0.8	1.7
ドイツ	0.7	3.4	5.5	3.6	-1.5	-7.4
フランス	0.9	5.5	1.9	-1.6	-0.8	-3.2
イタリア	2.2	3.8	2.0	-0.2	0.2	-2.1
カナダ	0.9	0.9	-3.3	-5.8	0.2	4.9
労働投入量						
日本	-0.1	1.1	0.6	1.5	-1.2	-3.6
アメリカ	-0.5	0.4	-2.2	-4.1	-0.6	0.5
イギリス	-2.4	0.8	-1.4	-8.8	-5.2	-3.3
ドイツ	-1.1	0.1	1.1	0.6	-0.7	-9.4
フランス	-1.6	0.5	0.4	-1.8	-2.9	-4.3
イタリア	-1.2	0.7	-1.9	-3.3	-4.4	-7.9
カナダ	-0.3	0.5	-5.3	-7.2	-3.5	2.8

資料出所：アメリカ労働省「Daily Labor Report」(1994.8.18)

注 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I - 3 - 9) 各国の製造業の単位労働コスト上昇率の推移

付表 I - 3 - ⑨ 各国の製造業の単位労働コスト上昇率の推移

	1985~93年	89	90	91	92	93
日本	10.9	-7.7	-3.9	8.7	11.7	17.9
アメリカ	1.1	3.3	3.5	3.3	0.5	-0.6
イギリス	5.3	0.7	11.2	6.0	3.3	-14.8
ドイツ	11.2	-5.2	19.4	0.8	12.2	-1.1
フランス	7.7	-6.2	21.5	0.4	7.9	-4.4
イタリア	6.4	1.2	22.5	3.4	2.9	-21.0
カナダ	3.4	7.4	4.9	6.0	-4.6	-7.9
韓国	8.2	31.3	3.6	1.8	-0.1	-1.1
台湾	8.7	13.1	5.0	2.2	10.9	-1.9

資料出所：アメリカ労働省「Daily Labor Report」(1994.8.18)

注 ドイツは、旧西ドイツ地域。

付表 I -3-10) 主要国の労働分配率(1992年)

付表 I - 3 - ⑩ 主要国の労働分配率 (1992年)
(%)

国内	労働分配率
日本	70.9
アメリカ	-
イギリス	66.0
ドイツ	60.3
フランス (91年)	59.9
イタリア (91年)	62.9
オランダ (91年)	59.0
スウェーデン	67.7
カナダ	63.5
オーストラリア	60.5

資料出所：OECD「Quarterly National Accounts No.3 1993」、「Quarterly Labour Force Statistics No.4 1993」ほか

- 注1 労働分配率：雇用人1人当たり雇用人所得÷就業者1人当たり国内総生産
 注2 ドイツは、旧西ドイツ地域。海外への要素所得の支払を含むベース。
 注3 日本の労働分配率は年度ベース。

付表 I -3-11) EC諸国の製造業の年間実労働時間(1988年)

付表 I - 3 - ① E C 諸国の製造業の年間実労働時間 (1988年)

(時間)

	計	生産労働者	
		生産労働者	管理・事務労働者
ベルギー	1,624	1,590	1,719
デンマーク	1,678	1,644	1,746
ドイツ	1,645	1,618	1,697
フランス	1,684	1,682	1,696
アイルランド	1,960	2,003	1,843
イタリア	1,746	1,728	1,793
ルクセンブルグ	1,719	1,696	1,783
オランダ	1,616	-	-
ポルトガル	1,947	1,969	1,860
イギリス	1,913	-	-

資料出所：E C 「Labour Costs」 (1988)

注1 実労働時間の定義は以下のとおり。

生産労働者……実際に働いた時間。所定外労働時間を含む。短い休憩時間、機械の故障等による作業中止時間を含む。

管理・事務労働者…労働協約又は事務所の慣行上、働くことになっている時間。病気や特別休暇を含む。有給の年間休日、公休日及び所定外労働時間は含まれない。

2 ドイツは、旧西ドイツ地域の数値。

附属統計表

I 総括

4 労使関係

付表 I-4-1) 主要国の労働組合員数及び組織率

付表 I-4-① 主要国の労働組合員数及び組織率

区 分	(千人、%)				
	¹⁾ 日 本 (1993年)	²⁾ アメリカ (94)	³⁾ イギリス (92)	⁴⁾ ド イ ツ (93)	⁵⁾ 韓 国 (93)
雇用労働者数	52,330	107,989	21,727	31,621	11,751
労働組合員数	12,663	16,748	9,048	12,208	1,667
組 織 率	24.2	15.5	41.6	38.6	15.6

資料出所：日 本—雇用労働者数は総務庁統計局「労働力調査」による雇用者数
労働組合員数は労働者「労働組合基礎調査」
アメリカ—労働省「Employment and Earnings」
イギリス—雇用省「Employment Gazette」
ド イ ツ—連邦統計庁「Statistisches Jahrbuch」、D I W「WOCHEN
BERICHT」
韓 国—韓国労働部、韓国統計庁

- 注1 雇用労働者数、組合員数は6月末。
2 雇用労働者数は、労働力調査による全雇用者数。
3 雇用者数、組合員数は12月時点。連合王国外に支部を有する組合の全組合員を含む。組織率は推定組織率。
4 全ドイツの数値、組織率は推定組織率。
5 組織率は、常用労働者（日雇い労働者を含み、公務員及び私立学校教員を除く。）に占める組合員数の割合。

付表 I-4-2) 各国の労働争議件数推移

付表 I - 4 - ② 各国の労働争議件数の推移

(件)

国又は地域名	1984年	85	86	87	88	89	90	91	92	93
日本 ¹⁾	596	627	620	474	498	362	284	310	263	252
アメリカ ²⁾	62	54	69	46	40	51	44	40	35	35
イギリス ³⁾	1,206	903	1,074	1,016	781	701	630	369	253	211
ドイツ ⁴⁾	1,121	53	96	119	42	306	777	367	2,466	227
フランス ⁵⁾	2,537	1,901	1,391	1,391	1,852	1,743	1,529	1,318	1,330	1,351
イタリア	1,816	1,341	1,469	1,149	1,769	1,297	1,094	791	903	-
カナダ ⁶⁾	-	56	89	64	54	67	66	36	44	25
オランダ	16	45	35	28	38	27	29	28	23	12
スペイン	1,498	1,092	999	1,576	1,279	1,094	1,312	1,645	1,360	1,209
オーストリア	2	4	11	6	-	7	9	9	3	2
デンマーク ⁷⁾	157	820	215	202	157	132	232	203	151	218
スウェーデン	206	160	75	72	144	139	126	23	20	33
ノルウェー ⁸⁾	21	11	16	10	15	14	15	4	16	12
韓国	114	265	276	3,749	1,873	1,616	322	234	235	144
シンガポール	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
タイ	17	4	9	10	7	11	9	14	18	14
フィリピン ⁹⁾	282	371	581	436	267	197	183	182	136	122
マレーシア	19	25	27	13	9	17	17	23	17	18
インド ¹⁰⁾	2,094	1,755	1,892	1,799	1,745	1,786	1,825	1,810	1,714	1,015
インドネシア	29	78	73	37	39	19	61	130	228	-
香港	11	3	9	14	8	7	15	5	11	10
オーストラリア ¹¹⁾	1,965	1,895	1,754	1,517	1,508	1,402	1,193	1,036	728	610
ニュージーランド ¹²⁾	364	383	215	193	172	155	127	68	47	51
メキシコ ¹³⁾	427	159	312	174	132	118	150	136	156	155

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」及び各国資料

- 注1 争議行為を伴う争議のうち半日以上同盟罷業及び作業所閉鎖
 2 参加人員1,000人以上、全日以上の争議
 3 100労働日以上、参加人員10人以上。政治ストを除く。
 4 旧西ドイツ地域の数値。
 5 局部的対象。農業及び公務を除く。1争議を1企業で行われたものとする。
 6 参加人員500人以上の争議
 7 100労働日以上争議
 8 全日以上争議
 9 全日以上争議
 10 政治及び同情ストを除く。参加人員10人以上
 11 参加人員10人以上。93年は暫定値
 12 87年以前は公共部門の争議を除く。
 13 ストライキのみ

付表 I - 4 - 3) 各国の労働争議による損失日数の推移

付表 I - 4 - ③ 各国の労働争議による損失日数の推移

(千日)

国又は地域名	1984年	85	86	87	88	89	90	91	92	93
日本 ¹⁾	354	264	253	256	174	220	145	96	231	116
アメリカ ²⁾	8,499	7,079	11,861	4,469	4,381	16,530	5,926	4,584	3,989	3,981
イギリス ³⁾	27,135	6,402	1,920	3,546	3,702	4,128	1,903	761	528	649
ドイツ ⁴⁾⁸⁾	5,618	34	28	33	4	100	364	154	1,545	593
フランス ⁵⁾	1,317	727	568	512	1,094	800	528	497	359	511
イタリア ⁶⁾	8,703	3,831	5,644	4,606	3,315	4,436	5,181	2,985	2,737	-
カナダ ⁷⁾	-	1,349	5,673	2,408	3,394	2,177	3,520	1,452	1,146	576
オランダ	29	89	39	58	9	24	207	96	85	45
スペイン	6,358	3,224	2,428	5,114	11,839	3,740	2,613	4,537	6,333	2,141
オーストリア	1	23	3	5	-	3	9	58	23	13
デンマーク ⁸⁾	132	2,333	93	137	97	53	98	70	63	114
スウェーデン	31	504	683	15	797	410	770	22	28	190
ノルウェー ⁹⁾	104	66	1,031	13	83	17	139	3	365	34
韓国	20	64	72	6,947	5,400	6,351	4,487	3,258	1,528	1,308
タイ	184	13	158	89	40	100	72	236	155	214
フィリピン ¹⁰⁾	1,908	2,458	3,638	1,908	1,525	955	1,345	1,140	724	710
マレーシア	12	36	19	11	6	25	302	23	16	7
インド ¹¹⁾	56,025	29,240	32,748	35,358	33,947	32,663	24,086	26,428	31,259	15,457
インドネシア ⁶⁾	2	557	109	49	109	31	317	535	2,364	-
香港	3	1	5	3	2	3	3	0	3	16
オーストラリア ¹²⁾	1,307	1,256	1,391	1,312	1,641	1,202	1,377	1,611	941	636
ニュージーランド ¹³⁾	425	756	1,329	366	382	193	330	101	114	24
メキシコ ¹⁴⁾	238	334	1,837	2,677	2,098	1,520	1,599	1,620	1,602	1,843

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」及び各国資料

注1 争議行為を伴う争議のうち半日以上の同盟罷業及び作業閉鎖。

2 参加人員1,000人以上、全日以上の争議。年内に開始された争議を対象とする。

3 100労働日以上。参加人員10人以上

4 91年以降は全ドイツの数値

5 局部的対象。農業及び公務を除く。

6 1日7時間労働を基準として計算

7 参加人員500人以上の争議

8 100労働日以上争議

9 全日以上争議

10 全日以上争議。参加人員6人以上

11 政治及び同情ストを除く。参加人員10人以上。93年は暫定値。

12 参加人員10人以上

13 87年以前は公共部門の争議を除く。

14 ストライキのみ

付表 I - 4 - 4) 各国の労働争議参加人員の推移

付表 I - 4 - ④ 各国の労働争議参加人員の推移

(千人)

国又は地域名	1984年	85	86	87	88	89	90	91	92	93
日本 ¹⁾	155	123	118	101	74	85	84	53	109	64
アメリカ ²⁾	376	324	533	174	118	452	185	392	364	182
イギリス ³⁾	1,464	791	720	887	790	727	298	176	148	385
ドイツ ⁴⁾	537	78	116	155	34	44	257	208	598	133
フランス ⁵⁾	42	23	22	19	27	20	19	19	16	20
イタリア	7,357	4,843	3,607	4,273	2,712	4,452	1,634	2,952	3,178	-
カナダ ⁶⁾	-	98	430	531	159	394	226	218	119	73
オランダ	16	23	17	13	5	15	25	42	52	21
スペイン ⁷⁾	2,242	1,511	896	1,899	6,728	1,396	977	1,984	5,192	1,077
オーストリア	0	36	3	7	-	4	5	93	18	7
デンマーク ⁸⁾	51	581	57	57	30	27	37	38	33	59
スウェーデン	24	125	66	11	95	34	73	3	18	29
ノルウェー ⁹⁾	31	7	166	2	8	11	61	0	39	7
韓国 ¹⁰⁾	16	29	47	935	294	409	134	175	105	109
タイ	7	1	5	3	3	6	4	10	4	5
フィリピン ¹¹⁾	65	111	169	90	76	57	68	55	48	35
マレーシア	3	9	5	3	2	5	99	4	6	2
インド ¹²⁾	1,949	1,079	1,645	1,770	1,191	1,364	1,308	1,342	1,253	707
インドネシア	3	21	16	14	16	5	31	65	228	-
香港	2	0	2	2	1	4	1	0	2	1
オーストラリア ¹³⁾	560	571	692	609	894	710	730	1,182	872	490
ニュージーランド ¹⁴⁾	160	182	101	80	104	75	44	51	23	20
メキシコ ¹⁵⁾	65	57	83	202	118	58	49	65	91	32

資料出所：ILO「Year Book of Labour Statistics 1994」及び各国資料

注1 争議行為を伴う争議のうち半日以上の同盟罷業及び作業所閉鎖。実際に争議行為を行った実人員

2 参加人員1,000人以上、全日以上の争議。年内に開始された争議及び前年から引き続きしている争議

3 100労働日以上。参加人員10人以上

4 91年以降は全ドイツの数値。

5 局部的対象。農業及び公務を除く。その月ごとに争議の平均参加人数を算出し、計算。

6 参加人員500人以上の争議。間接参加者を除く。

7 間接参加者を除く。

8 100労働日以上争議

9 全日以上の争議。間接参加者を除く。

10 間接参加者を除く。

11 全日以上の争議。参加人員6人以上。間接参加者を除く。

12 政治及び同情ストを除く。参加人員10人以上。93年は暫定値

13 参加人員10人以上。当該企業参加者全員

14 87年以前は公共部門の争議を除く。

15 ストライキのみ。組合員のみ。

(参考) 各国通貨1単位の円換算額

(参考) 各国通貨1単位の円換算額 (1993年平均)

国又は地域名	通貨名	円換算	国又は地域名	通貨名	円換算
アメリカ	ドル	111.2	オーストラリア	オーストラリアドル	163.51
イギリス	ポンド	167.0	韓国	ウォン	0.14
フランス	フラン	19.64	シンガポール	シンガポールドル	68.82
ドイツ	マルク	67.26	タイ	バーツ	4.39
イタリア	リラ	0.07	フィリピン	ペソ	4.10
カナダ	カナダドル	86.19	インドネシア	ルピア	0.05
オーストリア	シリング	9.56	中国	人民元	19.30
ベルギー	フラン	3.21	台湾	新台幣元	4.20
デンマーク	クローネ	17.15	香港	香港ドル	14.31
ギリシャ	ドラクマ	0.49	インド	ルピー	3.65
オランダ	ギルダー	59.87	パキスタン	ルピー	3.96
ノルウェー	クローネ	15.68	バングラデシュ	タカ	2.81
ポルトガル	エスクード	0.69	ハンガリー	フォリント	1.21
スペイン	ペセタ	0.87	ポーランド	ズロチ	0.006
スウェーデン	クローネ	14.29	チェッコ	コルナ	3.81
スイス	フラン	75.26	ルーマニア	レイ	0.15

資料出所：IMF「International Financial Statistics Yearbook 1994」

台湾行政院経済建設委員会「自由中国之工業」

香港政府統計処「Hongkong Monthly Digest of Statistics」

注 各国通貨（1単位）と米ドルとの交換レートを円を換算したもの。